

「香風」



令和2年
1月9日第13号
発行者
校長 富山拓二郎

重点目標 自分の考えを持ち、主体的に行動し言語で表現できる子ども

いよいよ後期後半が始まります
「チャレンジスピリット」

今年はいよいよ正月からうれしいことがありました。1月3日(金)に箱根駅伝で母校東海大学が準優勝しました。残念ながら青山学院に優勝をさらわれましたが大健闘だと思います。それにしても青山学院の頑張りはずごかったですね。昨年ブレーキになった選手が一年かけて再起をかけて練習に励む姿は感動的でした。負けた借りは試合で返す。一人一人にそのことが刻み込まれ練習に取り組んだ結果の優勝だと思います。

各学年とも残り3ヶ月に取り組む目標を持ってチャレンジしていきましょう。

「共生社会を目指して」

今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックの開催年を迎えました。本校もオリンピック・パラリンピックムーブメントの指定校としてブラインドマラソンに取り組む山下慎治選手の講演なども行いました。山下選手の障害を乗り越えて戦いに挑む姿に感動と勇気を与えていただきました。

私はこれ以外にも障害者スポーツに取り組む人たちとの出会いを通して、ある意味障害者スポーツの振興は『共生社会』一男女も高齢者も若者も障害のある人もない人も互いの人権を尊重し合い支え合って生き生きとした人生を歩む社会の発展に大きく寄与していると考えようになりました。

今後グローバル化が進む中、さらにこの『共生社会』を意識した活動や仕事が増えてくると思います。

今年をきっかけに『共生社会』について考え、さらにはボランティア等を通じて実践的な関わりを持って『共生社会』を作ってくれることを希望します。

炊き出しへのご協力ありがとうございました

第2回目の炊き出しを実施したところ大勢の保護者・地域の方の参加協力を得て無事に終わることができました。今年は地域の皆様からお米や野菜の差し入れをいただき、地域を巻き込んだ炊き出しとなりました。3年生の生徒会を中心とした応援もあり大変助かりました。朝から準備を開始して、部活動を終えた子どもたちに振る舞いました。子どもたちもとても感謝して食べてくれました。400個以上のおにぎりをぺろりと平らげ、参加して頂いた地域の方も生徒たちの食欲にびっくりされると同時に生徒たちとのふれあいを楽しんで頂きました。来年度以降もよろしくお願いいたします。



熱い！けど我慢



皆さんで調理



何杯食べよう？



先生方もいかが！